

# 人文研紀要

第12号～第13号(1991年)

---

◆第12号—1991年(1991年8月発行 A5版221頁)

オリヴァー・ゴールドスミスと日本の近代 —明治期の『荒村行』解釈の変遷をめぐって	川戸 道昭
パンドーラとオーファリオン —イギリス・ルネサンスの音楽文化史の一側面	富永 道夫
沈黙の彼方	杉村 裕史
萩原朔太郎の『氷島』について	中川 敏
異文化併存の視点 —異文化接触を食文化にみる	武山 智
ローマとケルト人(上) —ポリュビオス『歴史』第2巻第14～35章 訳および注	月川 和雄
李大釗生誕百周年記念学術討論会の報告	斎藤 道彦

◆第13号—1991年(1991年8月発行 A5版215頁)

外国語教育に関するアンケート調査報告(1990年度)	研究会チーム「外国語教育研究」
共同研究「オーストリー文化研究」	
マーラーの生への目覚め —リュッケルトの詩による5つのリート	喜多尾 道冬
リルケとオーストリア	戸口 日出夫
サント・ヴィクトワール山の教え —オーストリア的視線	平山 令二
シュニッツラーの倫理観	棗田 光行
『輪舞』小論	田尻 三千夫